

獨協大学国際教養学部言語文化学科所属 専任教員2017年度研究業績一覧

(2017年4月～2018年3月までに一般に公開された各専任教員の研究業績の一覧)

浅山 佳郎

著書（共著）

- ・『人間形成としての教養』高橋輝暁編（「獨協大学外国語学部における教養教育」春風社 2018年 第七章）
- ・Allgemeinbildung an der Fremdsprachenfakultät der Dokkyo Universität zu soka. In ed. by T. Takahashi & T. Borsche Bildung nach Humboldt. pp.143-162. Verlag Karl Alber. 2018（上掲「獨協大学外国語学部における教養教育」のドイツ語訳）

論文

- ・「複言語教育としての彝語教育」（『マテシス・ユニウェルサリス』第19巻第2号，2018年3月）

その他

（共著）

- ・漢文学研究会編「羅山随筆抄訓積稿（六）」（『上智大学国文学科紀要』35号，2018年3月）

新井 剛

論文

- ・「抵当権と時効（一）―判例の整合的理解と沿革・立法過程の検討―」（『獨協法学』103号，2017年8月，131～163頁）
- ・「続・犯罪利用預金口座の取引停止措置と金融機関の注意義務―名古屋高裁金沢支部平成28年11月30日判決の紹介・分析と立法論―」（2017年12月、『獨協法学』104号，2017年12月，1～34頁）

安間 一雄

論文（単著）

- ・“Partial scoring of reordering tasks with recovery distance as penalty.”
[復帰距離による減点法を用いた並べ替え問題の部分採点法]（『情報学研

究』第7号, 2018年3月, 5～23頁)

- ・「英語学概論の評価と課題」[Evaluation and problems in 'Introduction to English Linguistics'] (『マテシス・ウニウエルサリス』(獨協大学国際教養学部)第19巻第2号, 2018年3月, 199～212頁)
- ・“Reading text organisation and evaluation of learner performance: recent development in measuring reordering tasks.”[読解テキストの構成と学習成績の評価: 並べ替え問題の測定に関する最近の展開] (『ASTE Newsletter』66, 上智大学英語教員研究会, 2018年3月, 2～8頁)

口頭発表

- ・“Reading text organisation and evaluation of learner performance.”
(上智大学英語教員研究会第206回例会, 2017年5月20日)
- ・“Comparison of text types in Japanese senior high school textbooks.”
(日英・英語教育学会第23回研究大会, 2017年9月23日)

飯島 一彦

論文

- ・「向山に咲く花」(『マテシス・ウニウエルサリス』第19巻第2号、21～33頁、2018年3月)

書籍紹介

- ・「菊池和博著『東北の民俗芸能と祭礼行事』」(『日本歌謡研究』第57号、69～70頁、2017年12月)

臼井 芳子

論文(共著)

- ・「第二言語による思考力の深化: リーディング・タスクの提案」(『マテシス・ウニウエルサリス』第19巻第1号, 獨協大学国際教養学部, 2017年9月, 73頁～84頁)
- ・「ELF in Teacher Education」(『マテシス・ウニウエルサリス』第19巻第2号、獨協大学国際教養学部, 2018年3月, 101頁～110頁)

その他

- ・『バイリンガリズムを基盤とする言語教育の研究-CALPの育成をめざして』文部科学省科学研究費基盤研究(C)研究課題番号23520699 42頁～45頁(共同)、70頁～80頁、135頁～150頁、173頁～180頁、2014年7月

浦部 浩之

著書（編著）

- ・『世界地誌シリーズ10：中部アメリカ』石井久生・浦部浩之編（朝倉書店、2018年3月）

著書（共著）

- ・『移民社会アメリカの記憶と継承—移民博物館で読み解く世界の博物館アメリカ—』矢ヶ崎典隆編（「第11章：多様なラテンアメリカ系移民とヒスパニック／ラティーノ博物館」256～286頁を分担執筆，学文社，2018年3月）

口頭発表

- ・「ハイチ・ドミニカ共和国間の外交摩擦と二つの地域主義」（日本ラテンアメリカ学会・東日本研究部会，2018年1月）

岡村 圭子

報告（単著）

- ・「駅名変更によせて」（『地域総合研究』獨協大学地域総合研究所，第11号，2018年3月）

研究活動

- ・コンフォール松原（旧・草加松原団地）居住者への聞き取り調査
- ・1960－1980年代に草加松原団地に居住していた住民への聞き取り調査
- ・草加松原団地およびその周辺の記録写真の収集とアーカイブ化

社会活動

- ・草加市振興計画審議会委員

金 秀晶

講演

- ・特別講演「日本における韓国語教育の争点と展望」（第4回国語教育学会国際学術大会，国語教育学，2018年2月7日）

小島 優生

論文

- ・「韓国における「学校の自律的経営」政策の展開（1）—学校運営委員会の導入経緯—」（『マテシス・ウニウエルサリス』第19巻第1号，獨協大学国際教養学部，1～40頁）

- ・「『道徳の教科化』といじめ対策法—日韓比較から—」（『マテシス・ユニヴェルサリス』第19巻第2号，獨協大学国際教養学部，153～170頁）

社会活動

- ・三郷市いじめ問題調査委員会委員
- ・草加市男女共同参画委員
- ・草加南高等学校学校評議員・学校評価連絡協議会委員
- ・日本教育行政学会国際交流委員
- ・日本スクールコンプライアンス学会理事

小宮 秀陵

論文

- ・「발해의 강역・대외관계 연구동향과 과제（渤海の疆域・対外関係の研究動向と課題）」（『韓国古代史研究』89，韓国古代史学会，2018年3月，209頁～239頁）

口頭発表

- ・「韓国史における「遣唐使」研究の現況と課題」朝鮮史研究会関東部会例会，東京大学，2017年6月17日
- ・「일본에서의 고대 동아시아세계론에 대한 연구사적 검토-사회적인 배경과 일본의 좌표를 중심으로-（日本における古代東アジア世界論の研究史的検討—社会的背景と日本の座標を中心に—）」（「韓日関係史の争点と座標」国際学術会議：韓日関係史研究の争点の変化と今後の座標，東北アジア歴史財団，2017年10月26日～27日）

田口 雅徳

論文（単著）

- ・「韓国語母語話者と日本語母語話者の描線動作の特徴に関する予備的研究」（『獨協大学日本語教育紀要』第12号，獨協大学大学院外国語学研究科，2018年3月，21～29頁）
- ・「大学生における飲料摂取と心理的ストレスとの関連性：牛乳、発酵乳、野菜飲料、果物飲料の摂取頻度・摂取量を指標とした分析」（『カウンセリング・センター年報』第38号，獨協大学カウンセリング・センター，2018年6月，8～16頁）

口頭発表

- ・「円・三角形の一筆描きにみられる描線動作の文化的特徴（3）：日・台大学

生を対象とした比較文化的研究」(日本心理学会第81回大会(久留米大学), 2017年9月)

- ・「円の一筆描きにみられる描線動作の文化的特徴:日・中・台・独の大学生を対象として」(日本教育心理学会第59回大会(名古屋大学), 2017年10月)

永田 小絵

テキスト(共著)

- ・厚生労働省医療通訳育成カリキュラム準拠「医療通訳」テキスト14頁~22頁(2017年9月版)

その他の社会活動(通訳の実践)

- 2017/4/10 化学工業日報社「中国化学品法規制セミナー」 逐次通訳
- 2017/4/20 Cphi医薬品中間体セミナー 同時通訳
- 2017/4/21 東京スター銀行取締役会 同時通訳
- 2017/4/24 タチエス株式会社世界QC大会 同時通訳
- 2017/5/30 日本経済新聞社中国ITセミナー 同時通訳
- 2017/7/27 N T N株式会社世界QC大会 同時通訳
- 2017/8/31 愛知県陶磁美術館日中韓合同シンポジウム 同時通訳
- 2017/9/5 三菱自動車工業・中国東風自動車意見交換会 同時通訳
- 2017/9/12 化学工業日報社「中国化学品法規制セミナー」 逐次通訳
- 2017/9/26 テイエステック株式会社世界QC大会 同時通訳
- 2017/10/5 大学基準協会による東京芸術大学監査の台湾教育部視察 同時通訳
- 2017/10/26 味の素株式会社世界QC大会 同時通訳
- 2017/11/3 内閣府青少年交流事業 日中青年交流全体会議 同時通訳
- 2017/11/30 日本医師会・順天堂大学日中医学交流会議 同時通訳
- 2018/2/8 華威株式会社ITソリューションセミナー 同時通訳
- 2018/3/9 中国山東省(東京)経済合作懇談会 同時通訳

二宮 哲

口頭発表

- ・「総称文と談話条件」(日本フランス語フランス文学会シンポジウム, 2017年6月3日)
- ・「un (os) y algún (os)」(東京スペイン語学研究会, 2018年3月31日)

その他（共著）

- ・（教科書）「Plaza Mayor I 改訂版」，朝日出版社，2018年1月。

安井 一郎

著書（共著・分担）

- ・『平成29年版中学校新学習指導要領の展開 特別活動編』藤田晃之編著（「学校行事への協力」，「多様な他者との交流」明治図書，2017年11月，42～43頁，86～87頁）
- ・『教育実践学』教育実践学会編（「教育実践と教育課程」大学教育出版，2017年12月，73～87頁）

論文（単著）

- ・「総論：特別活動の新しい可能性と課題—特別活動の本質とは何かを今改めて問い直す—」（『日本特別活動学会紀要』第26号，2018年3月，33～38頁）

論文（共著・分担）

- ・「特別活動で社会的資質を育成するための教育課程と教育方法の検討」林尚示，安井一郎，鈴木樹（『教育実践学研究』第20号，教育実践学会，2017年3月，59～72頁）
- ・「特別活動で社会的資質を育成するための指導内容と指導方法の開発に関する基礎研究（3）—学級活動を事例として—」林尚示，安井一郎，鈴木樹（『東京学芸大学紀要 総合教育科学系Ⅰ』第69集，2018年2月）

研究ノート（単著）

- ・「新学習指導要領における道德教育の教育方法学的検討—「いのちの教育」を踏まえた特別活動との連携の在り方を考える—」（『マテシス・ウニヴェルサリス』第19巻第2号，獨協大学国際教養学部，2018年3月，255～279頁）

その他（作成協力者）

- ・『中学校学習指導要領解説 特別活動編』（文部科学省，2017年7月）

口頭発表（共同研究発表）

- ・「特別活動で社会的資質を育成するための指導内容と指導方法の開発に関する基礎研究（3）—学級活動を事例として—」林尚示，安井一郎，鈴木樹（日本特別活動学会第26回大会自由研究発表，相山女学園大学，2017年8月27日）

依田 珠江

講演

- ・「障害者スポーツと屋内環境」(第56回日本生気象学会大会「生活そして運動の場所としての屋内環境を考える」シンポジウム (早稲田大学), 2017年10月)

林 永強

著書

- ・ Lam Wing-keung. “Nishida Kitarō and Confucian ethics: with a focus on cheng,” Cheung, Ching-yuen and Lam Wing-keung. eds. Globalizing Japanese philosophy as an academic discipline. Göttingen: V&R Unipress, 2017, pp. 181-192.

書評

- ・ 林永強「跨文化的武士道」張崑將『電光影裡斬春風：武士道的分流與滲透的新詮釋』(臺大出版中心, 2016年, 『文化研究』第二十四期, 2017年春, 222～227頁)

口頭発表／講演

- ・ Lam, Wing-keung. “Nishida Kitarō, classical Confucianism and virtue ethics.” (Society for Cultural Interaction in East Asia, the 9th Annual Meeting, Beijing Foreign Studies University, China, 13-14 May 2017)
- ・ Lam, Wing-keung. “Nishida Kitarō and Xunzi: knowledge, feeling and volition.” (International Association of Japanese Philosophy, the 2nd Annual Meeting, National Taiwan Normal University, Taiwan, 28-29 July 2017)
- ・ Lam, Wing-keung. “Nishida Kitarō and Xunzi: knowledge, feeling and volition.” (「儒學與時代」國際學術研討會、复旦大学上海儒学院、22-23 September 2017 (招待あり))
- ・ Lam, Wing-keung. “Philosophy as perfect teaching: On Mou Zongsan’s detached ontology. (「哲学はどこへ—現象学の展開」シンポジウム, 明治大学, 2018年3月17日 (招待あり))